



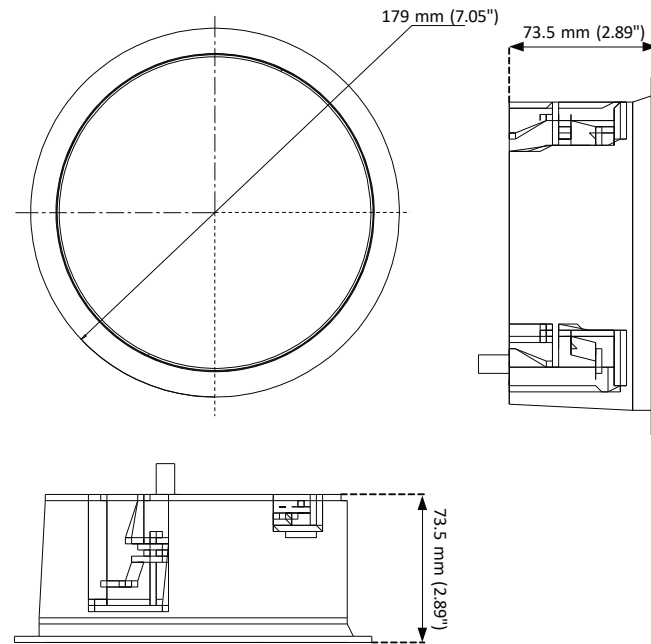
## ネットワーク天井スピーカー

### クイックスタートガイド

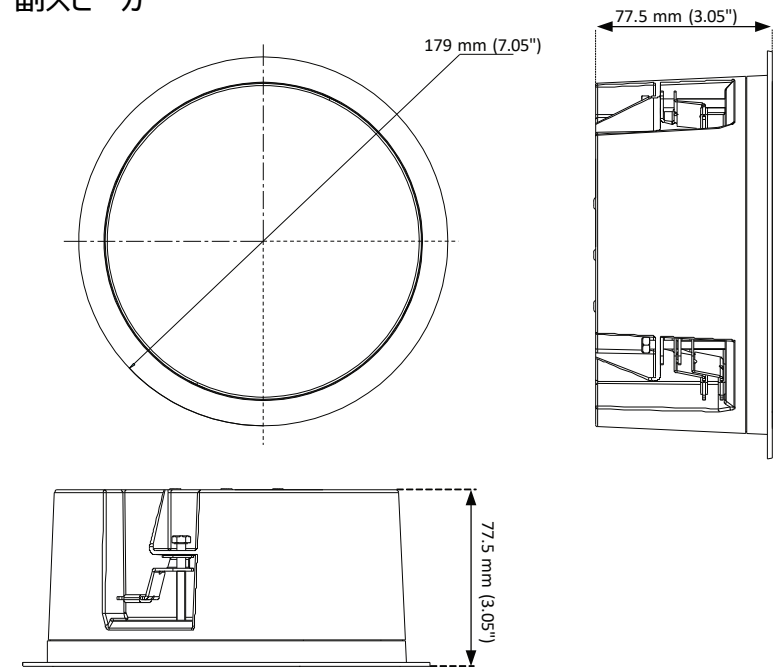
UD32571B-A

## 1 Dimension

### 主スピーカー



### 副スピーカー

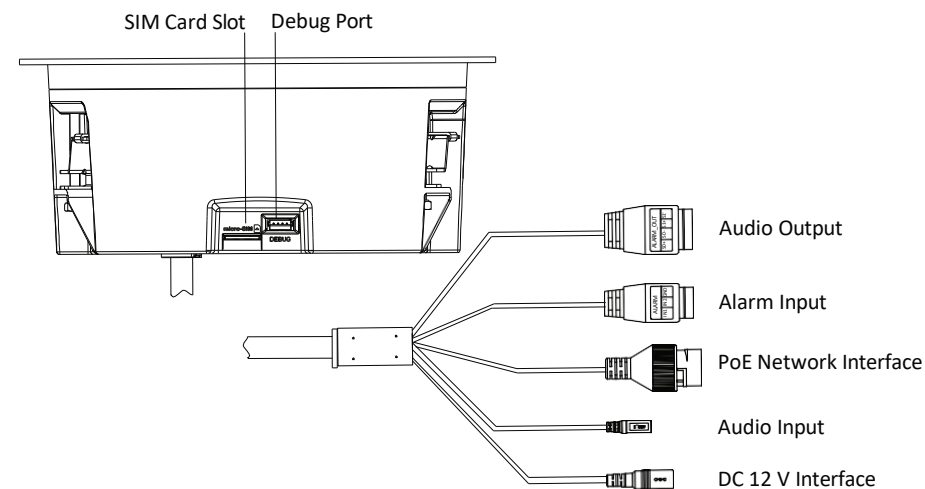


#### 注意

- 主スピーカーと副スピーカーは外観が類似していますが、サイズ（寸法）が異なります。
- 本書に掲載されている画像は説明用のイメージです。実際の製品を優先してください。

## 2 Interface

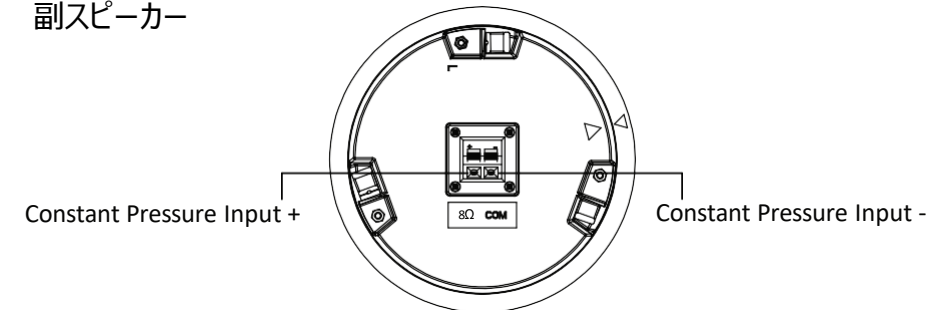
### 主スピーカー



#### 注意

インターフェースはモデルによって異なります。詳細については、製品データシートをご参照ください。

### 副スピーカー



## 3 設置前の準備

#### 注意

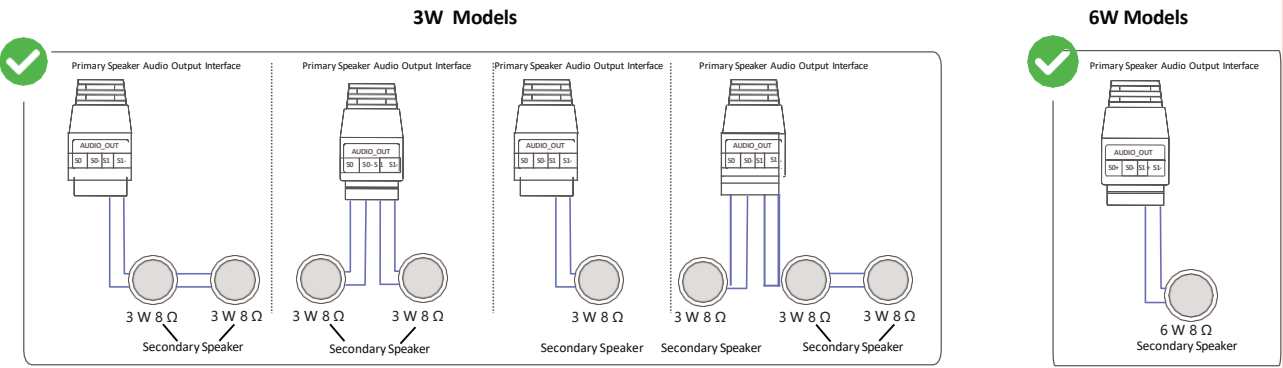
- 設置前に電源をオフにしてください。
- 設置前に、機器の設置位置を決定し、天井に直径160 mmの穴を開けてください。
- 設置前に配線を完了してください。詳細については第2章をご参照ください。
- 電源が本機の仕様（12 V、1.5 A）を満たしていることを確認してください。

©2023 Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd. All rights reserved.  
**本マニュアルについて**  
本マニュアルには、本製品の使用方法および管理方法に関する説明が記載されています。本書に掲載されている図、表、画像およびその他の情報は、説明および参考を目的としたものです。本マニュアルに記載されている内容は、ファームウェアの更新やその他の理由により、予告なく変更される場合があります。最新版のマニュアルは、Hikvision公式ウェブサイト（<https://www.hikvision.com/>）よりご確認ください。本製品のサポートに関する専門的な知識を有する担当者の指導および支援のもとで、本マニュアルをご使用ください。  
**商標について**  
HIKVISION およびその他のHikvisionの商標およびロゴは、各国・地域においてHikvisionの所有物です。本書に記載されているその他の商標およびロゴは、それぞれの権利者に帰属します。

#### 免責事項

適用される法令により最大限許容される範囲において、本マニュアルおよび本製品（そのハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアを含む）は、「現状有姿」かつ「瑕疵および不具合を含む状態」で提供されます。Hikvisionは、明示的または黙示的を問わず、商品性、満足のいく品質、特定目的への適合性を含む（ただしこれらに限定されない）いかなる保証も行いません。  
本製品の使用は、お客様ご自身の責任において行われるものとします。いかなる場合においても、Hikvisionは、本製品の使用に関連して生じる特別損害、結果的損害、付随的損害または間接損害（営業利益の損失、事業の中断、データの損失、システムの破損、文書の喪失などを含むがこれらに限定されない）について、契約違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任その他いかなる法的根拠に基づく場合であっても、また当該損害の発生可能性について事前に通知されていた場合であっても、一切の責任を負いません。  
お客様は、インターネットの性質上、固有のセキュリティリスクが存在することを認識するものとします。サイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス感染、その他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常動作、プライバシー漏洩、その他の損害について、Hikvisionは一切の責任を負いません。ただし、必要に応じて適時に技術サポートを提供します。  
お客様は、本製品をすべての適用法令を遵守して使用することに同意し、その使用が適用法令に適合していることを確保する責任はお客様にあります。特に、本製品の使用にあたっては、パブリシティ権、知的財産権、データ保護およびその他のプライバシー権を含む第三者の権利を侵害しないようにする責任を負います。  
また、お客様は、本製品を以下の禁止用途に使用してはなりません：大量破壊兵器の開発または製造、化学兵器または生物兵器の開発または製造、核爆発物または安全でない核燃料サイクルに関連する活動、または人権侵害を助長する用途。  
本マニュアルと適用法令との間に矛盾がある場合は、適用法令が優先されます。

## 4 警告&設置



① 図のように、本体内部の3つの固定クランプを内側に引き込んでください。

② 本体を天井の開口部に取り付け、上部カバーの3本のネジを締めて、クランプが天井にしっかり固定されるようにしてください。

③ トップカバーの一端を斜めにスピーカー本体に差し込み、その後もう一端を上方向に押し込んで固定し、取り付けを完了してください。

## 5 クイック設定

### ● 主スピーカー

初回ログインの前に、本機を有効化（アクティベーション）する必要があります。  
電源を入れると、システムは自動的にデバイスのアクティベーション画面に切り替わります。

#### ▷ Webブラウザからの有効化

1. デバイスのIPアドレスとパソコンのIPアドレスが同一のネットワークセグメントにあることを確認してください。
2. WebブラウザのアドレスバーにデバイスのデフォルトIPアドレス（192.168.1.64）を入力し、Enterキーを押してください。
3. ネットワーク内に複数のデバイスが存在する場合、IPアドレスの競合による異常アクセスを防ぐため、デバイスのIPアドレスを変更してください。ログイン後、[設定] → [ネットワーク] → [ネットワーク設定] → [TCP/IP] に進み、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイなどのパラメータを変更できます。

⚠ セキュリティ向上のため、パスワードはお客様ご自身で変更することを強く推奨します（8文字以上とし、英大文字・英小文字・数字・特殊文字のうち3種類以上を含めてください）。

#### ▷ ネットワーク設定

1. [設定] → [ネットワーク] → [ネットワーク設定] → [TCP/IP] に移動し、各パラメータを設定します。
2. ネットワークパラメータ設定  
IPv4アドレス、IPv4サブネットマスク、IPv4デフォルトゲートウェイ、優先DNSアドレス、および代替DNSアドレスを手動で入力します。  
自動DNSを有効にすると、パラメータを自動的に取得できます。
3. [保存] をクリックします。

### ● 副スピーカー

副スピーカーは、主スピーカーに接続し電源を入れることで、そのまま使用できます。

#### ▷ ブロードキャスト設定

- [設定] → [ブロードキャスト設定] → [ライブラリ] に移動し、ブロードキャスト素材をインポートします。
1. [設定] → [ブロードキャスト設定] → [スケジュール放送設定] に移動し、スケジュール放送を作成します。

### ⓘ 注意

詳細な設定については、ユーザーマニュアルを参照してください。

Scan the QR Code to Get User Manual



## 6 安全上のご注意

### ⚠ 警告

本製品をご使用の際は、該当する国および地域の電気安全規制を厳守してください。

壁面取り付けに対応している機器の場合、取り付け面の機器重量の3倍以上、かつ50N以上の荷重に耐える必要があります。設置中は、機器および関連する取り付け手段が確実に固定されていることを確認してください。設置後、機器および取り付けプレートに損傷がないことを確認してください。詳細は製品データシートをご参照ください。

機器が特定の方向での使用または移動を前提としている場合は、指定された方向を維持して使用・移動してください。詳細は製品データシートをご参照ください。

**注意：** 本機を弊社指定のブラケットで設置する必要がある場合は、必ず指定のブラケットのみを使用してください。その他の機器（台車、スタンド、キャリアなど）の使用は、不安定となり、けがの原因となる可能性があります。ブラケットの型番については製品データシートをご参照ください。

音声再生機能を備えた機器については、聴覚への損傷を防ぐため、長時間にわたり高音量で使用しないでください。詳細は製品データシートをご参照ください。

標準の電源仕様については製品ラベルをご確認ください。電源が機器の仕様と適合していることを確認してください。

配線、設置、または分解を行う前に、必ず電源を切ってください。

熱の蓄積を防ぐため、適切な換気が確保された環境でご利用ください。

機器から煙、異臭、または異音が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源ケーブルを抜いて、サービスセンターにご連絡ください。

製品が正常に動作しない場合は、販売店または最寄りのサービスセンターにお問い合わせください。お客様ご自身の分解は絶対に行わないでください。許可されていない修理または改造に起因する問題については、当社は一切の責任を負いません。

### ⚠ 注意事項

・バッテリーの「+」「-」表示について、「+」は直流電源を使用または生成する機器の正極端子を、「-」は負極端子を示します。

・製品の上に、点灯したろうそくなどの裸火を置かないでください。

・機器のシリアルポートはデバッグ専用であり、機器の保守用途として専門技術者または技術サポートのみが使用してください。詳細は関連ドキュメントをご参照ください。

・けが防止のため、設置手順に従い機器を適切に床または壁に固定してください。詳細は関連ドキュメントをご参照ください。

・本製品を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。また、振動のある場所への設置は避けてください。

・高い電磁放射のある環境に本機を置かないでください。

・極端に高温・低温・粉塵・腐食性・塩アルカリ性・高湿度の環境に本機を設置しないでください。温度および湿度の要件については製品データシートをご参照ください。

・屋内用製品を、水やその他の液体に触れる可能性のある場所に設置しないでください。

・火災や感電の危険を防ぐため、雨や極端に湿度の高い環境に本機を置かないでください。

・インターネットへの接続により、ネットワークセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。個人情報およびデータのセキュリティ保護を強化してください。ネットワークセキュリティ上のリスクが覆われる場合は、速やかに当社までご連絡ください。

・すべてのパスワードおよびその他のセキュリティ設定の適切な設定は、設置者またはエンドユーザーの責任となります。

・開梱後の包装材は保管してください。故障が発生した場合は、元の包装材を使用して工場へ返送する必要があります。元の包装材を使用しない輸送による機器の損傷について、当社は一切の責任を負いません。

・機器の電源出力ポートが限定電源（Limited Power Source）の要件を満たしていない場合、そのポートに接続される機器は防火構造を備えている必要があります。

・バッテリーを飲み込まないでください。化学火傷の危険があります。

・本製品にはコイン型 / ボタン型電池が含まれています。誤飲した場合、2時間以内に深刻な内部火傷を引き起こし、死亡に至る可能性があります。

・新品および使用済みの電池は子供の手の届かない場所に保管してください。

・電池収納部が確実に閉まらない場合は、使用を中止し、子供の手の届かない場所に保管してください。

・電池を飲み込んだ、または体内に入った可能性がある場合は、直ちに医療機関を受診してください。

・**注意：** 不適切な種類の電池に交換すると、爆発の危険があります。

・不適切な種類の電池への交換は、安全機構を無効にする可能性があります（特に一部のリチウム電池の場合）。

・電池を火中や高温のオープンに投入したり、機械的に破碎・切断しないでください。爆発の原因となる可能性があります。

・電池を極端に高温の環境に放置しないでください。爆発や可燃性液体・ガスの漏出の原因となる可能性があります。

・電池を極端に低気圧の環境に曝さないでください。爆発や可燃性液体・ガスの漏出の原因となる可能性があります。

・使用済みの電池は、指示に従って適切に廃棄してください。

### ⓘ 注意

本製品の設置は、有資格のサービス技術者が行い、すべての地域の法令および規定に準拠してください。

## 7 規制情報

本記載事項は、該当するマークまたは情報が付された製品にのみ適用されます

#### FCC情報

本機器について、コンプライアンスに責任を有する当事者の明示的な承認を得ずに変更または改造を行った場合、ユーザーの本機器の使用権限が無効となる可能性がありますのでご注意ください。

#### FCC適合性

本製品は、FCC規則第15部に基つき、クラスBデジタル機器の制限に適合することが試験により確認されています。これらの制限は、住宅環境における有害な電波干渉に対する適切な保護を提供することを目的としています。本製品は高周波エネルギーを発生・使用し、放射する可能性があります。指示に従わずに設置または使用した場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しないことを保証するものではありません。

万一、本製品がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合（電源のオン/オフで確認可能）、以下の方法を試して干渉の改善を図ってください：

- 受信アンテナの向きまたは位置を変更する
- 本機器と受信機の距離を離す
- 本機器を受信機とは別の回路に接続されたコンセントに接続する
- 販売店またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

#### FCC条件

本機器はFCC規則第15部に適合しています。動作は以下の2つの条件に従います：

- ・本機器は有害な干渉を発生させないこと
  - ・本機器は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れること
- 本機器は、無制御環境におけるFCCの電磁波曝露制限に適合しています。本機器は、放射体と人体との間に最低20cmの距離を確保して設置・使用してください。

#### EU適合宣言

本製品および付属品（該当する場合）には「CE」マークが付されており、以下のEU指令に準拠しています：  
2014/53/EU (RED)、2014/30/EU (EMCD)、2011/65/EU (RoHS)  
※入力電圧が50~1000VACまたは75~1500VDCの製品は、指令2014/35/EU (LVD) に準拠し、それ以外の製品は指令2001/95/EC (GPSD) に準拠します。詳細は各製品の電源仕様をご確認ください。

#### WEEE指令 (2012/19/EU)

本製品に付されたこのマークは、欧州連合において未分別の一般廃棄物として廃棄できないことを示しています。適切なリサイクルのため、同等の新製品購入時に販売店へ返却するか、指定の回収拠点に廃棄してください。詳細は以下をご参照ください：  
[www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)

#### 電池指令 (2006/66/ECおよび2013/56/EU)

本製品には、一般廃棄物として廃棄できない電池が含まれています。電池に関する詳細は製品資料をご参照ください。電池にはこのマークが表示されており、カドミウム (Cd)、鉛 (Pb)、水銀 (Hg) などの記号が含まれる場合があります。適切なリサイクルのため、販売店または指定の回収拠点へ返却してください。詳細は以下をご参照ください：  
[www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)

#### カナダ規制 (ICES-003適合)

本機器はCAN ICES-3 (B) / NMB-3 (B) 規格に適合しています。本機器は、カナダ産業省の免許不要RSS規格に適合しています。動作は以下の2条件に従います：  
・本機器は干渉を発生させないこと  
・本機器は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れること  
本機器は、無制御環境における電磁波曝露制限に適合しています。本機器は、放射体と人体との間に最低20cmの距離を確保して設置・使用してください。